



「レイ様!レイ様!レイ様、もう…

大好きすぎてどうしたらいいのかわからないよ〜!

レイ様、全部、全部欲しいよ〜!」





「ダメですっ!そうしたらレイ様、逃げちゃうじゃないですかっ!!」

「ツムギ、どうしたの?なんか様子が変わんだけど……。とりあえず、その縄を解いてくれない?」



「今日はレイ様をひとりじめしちゃいますよっ!!」



「ちょ、ちょっと待ってツムギちゃん! そっちは…!?!」



「ふふ、レイ様は意外と敏感ですね〜!」

くちゅ♡
くちゅ♡

「ツムギさん、やめて!や、あぁっ…んううっ!」



「レイ様は我慢しなくても大丈夫ですよ〜!!」



「んっ、ダメえ! 声が出ちゃう! 声が出ちゃうよお!!」

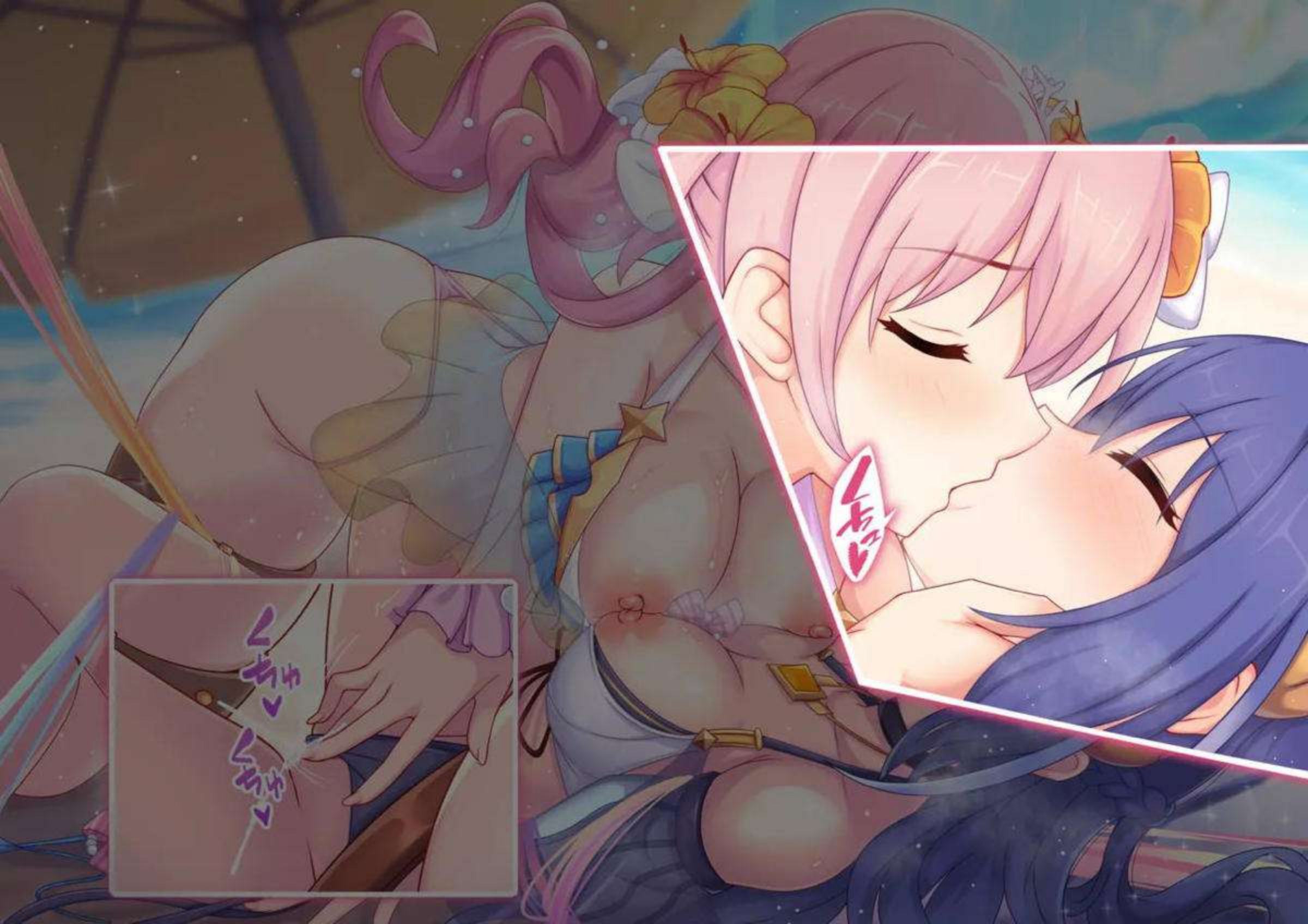
「レイ様!レイ様!レイ様、もう…

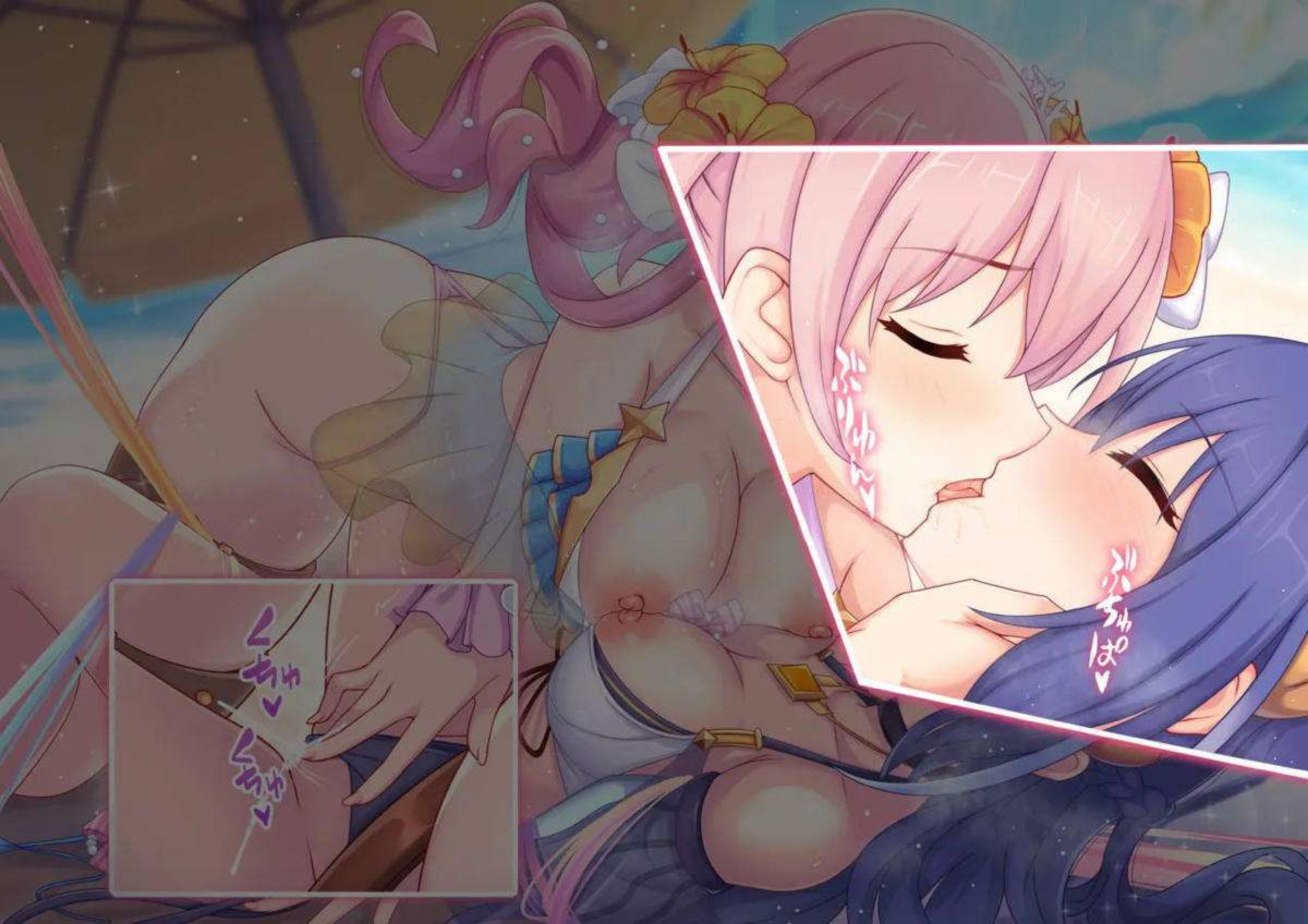
大好きすぎてどうしたらいいのかわからないよ〜!

レイ様、全部、全部欲しいよ〜!」



「んうっ、クリこねちゃらめっ、ヘンになっちゃう!」





「レイ様♡...レイ様♡...レイ様♡」



「ツムギちゃん...♡.....ひっ! ひん! あひっ!」



「レイ様はいっちゃいましたね〜!ふふっ、嬉しい!」

「ツムギちゃん…、はあ…はあ…」



「ちょっと!騎士さん、やめてください!今、邪魔しないで!」

「キミ、どうしたの?ちょ、ちょっと待って!あそこは…!?!」



「え?レイ様、なんだかすごく気持ち良さそうな顔してる…?」

ズム

「はっ!あっ!はおおっ……!」



「ほんとに…早く動いてよ、もう！」

110
110
110

「あうっ……！ う、動かしてきたあ……っ」



「レイ様...♥の表情、ほんとに可愛すぎます〜!」

110
110
110

「ふう、んんっ……! んあ、あふう……!」



「レイ様、これでさっきより気持ちいいかな〜？」

110
110

♡ちゅ♡
♡ちゅ♡

「あひっ、あひっ!んくっ! んっ、んくっ、んくっ! あうんっ!」



「レイ様♥い、んあああああつっ……!!」

「イク!イク!イク~~~~!!んあああああああああ!!」



「これで満足したでしょ…?さあ、早くどっか行って、こっちに邪魔しないでよ!」

「これ…今まで感じたことのない幸せだ…。」



「レイ様♥……って、おい、どうした……まさか……。」

「ユウキ…ツムギちゃんもお願いしますね♥」





「ずらさず入れるなんて...この変態騎士!」

「安心して、すぐに気持ち良くなるから。」



「レイ様がそう言うなら…」

「早くツムギちゃんを気持ちよくさせてあげて。」



「んぐっ……つつ……うう、ああ……っ！」

「はあ、あひいっ……あんうッ……はあ、あああッ……」



「レイ様!レイ様!レイ様!」

「ツムギちゃん...♡」



「レイ様!レイ様!レイ様!」

「ツムギちゃん...♡」



「レイ様!レイ様!レイ様!」

「ツムギちゃん...♡」

♡ちゅ♡
♡ちゅ♡
♡ちゅ♡



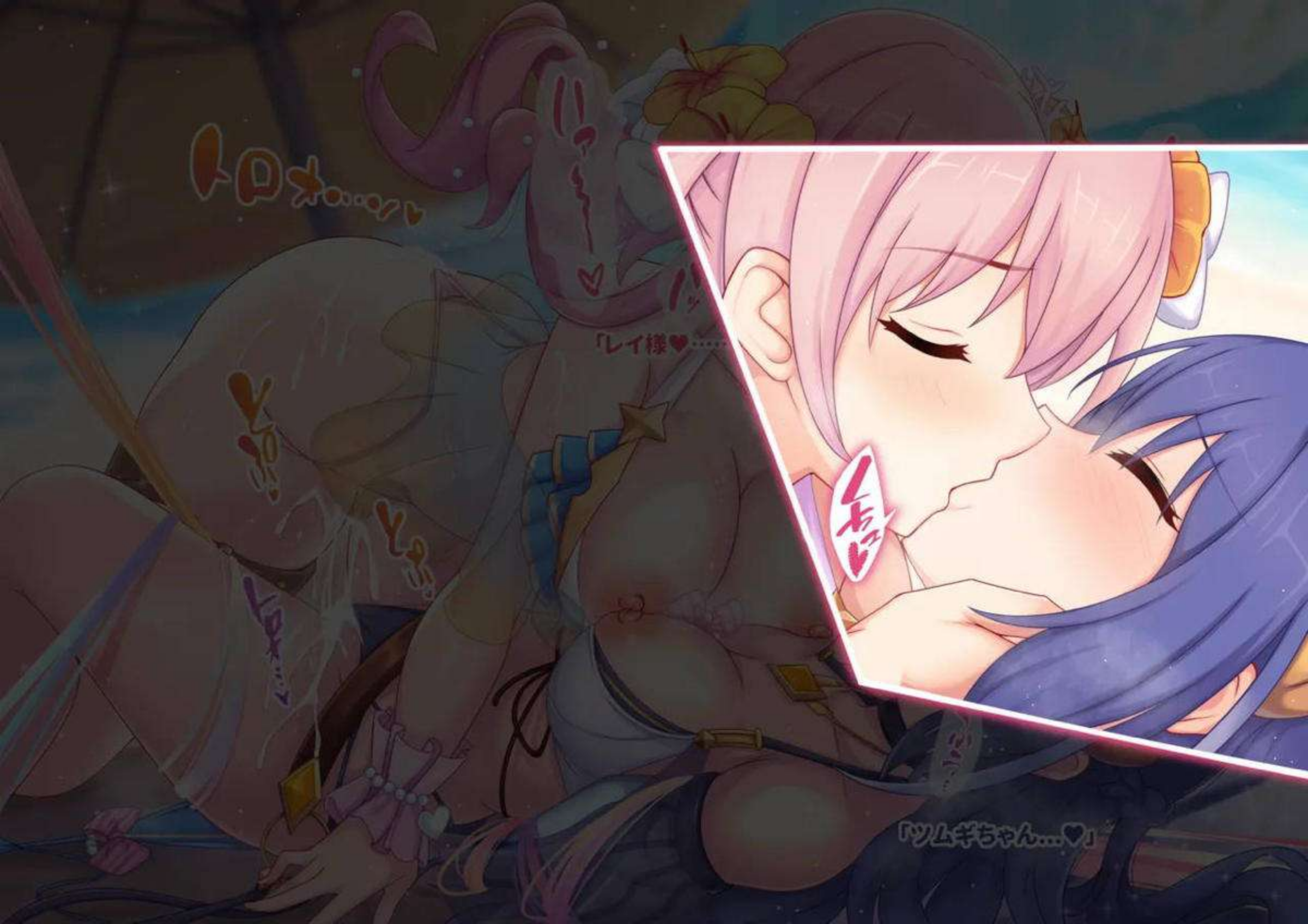
ヒッヒッ!!

「レイ様♡イクッ!!♡ イックウウウッ!!!♡♡」



「ツムギちゃん...イクッイクッいくうううううっ!!」





トク...

レイ様♡.....

レイ

ツムギちゃん...♡!